

# 特集 親として 就活のこと 知っておきたい



毎年恒例の育友会主催就職懇談会が6月28日（土）に神田キャンパスで開催され、今の就職環境と大学のサポート、企業が採用活動で見ているポイント、現役学生とOBのリアルな就活体験談、就活はうまくいったもののその後に躓いた失敗談、公務員試験について、と盛りだくさんの講演が行われました。その内容をダイジェストで紹介します。

講演内容は育友会ホームページにて動画でもご覧いただけます。



## 講演

# 最新の就活動向と 専修大学の支援体制 について

専修大学キャリアセンター事務部次長 堀野賢一郎



## 2025年3月卒業者の就職状況

私からは最新の就活動向と専修大学の支援体制について、お話しさせていただきます。

まず、2025年3月卒業者の就職状況です。大卒求人倍率は1.75倍で高い数値になっています。新卒採用計画を充足できた企業は37.2%に留まっていて、

6割ぐらいの企業は定員に満たず、売り手市場が顕著になっています。

こういった状況のなか、企業は学生に選んでもらえるように採用条件の見直しを行っています。キャリア形成支援課にも日々、企業の方がいらっしゃいますけども「基本給を2万円上げた」「福利厚生を充実させ社宅の自己負担を減らした」「採用前に職種や勤

| 業種  | 令和6年度 | 令和5年度 | 令和4年度 |
|-----|-------|-------|-------|
| 教育  | 83名   | 99名   | 95名   |
| 公務員 | 342名  | 307名  | 304名  |

|          | 令和6年度 | 令和5年度 | 令和4年度 |
|----------|-------|-------|-------|
| 国家公務員    | 76名   | 77名   | 71名   |
| 主な職種     |       |       |       |
| 国家公務員一般職 | 31名   | 30名   | 15名   |
| 国税専門官    | 32名   | 25名   | 34名   |
| 地方公務員    | 266名  | 230名  | 232名  |

図1 2025年3月卒 就職状況（教員・公務員）

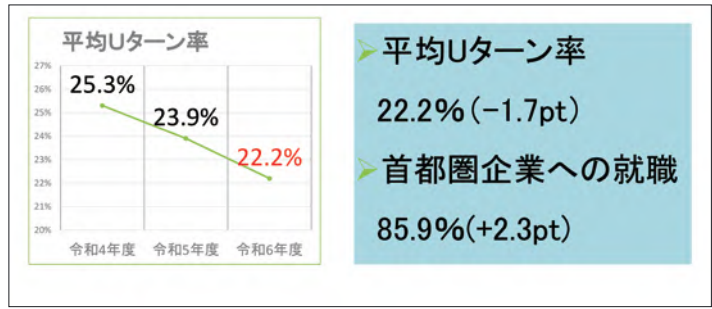


図2 Uターン就職について

務地を確約する」「転勤はない」など、学生に少しでも安心してもらえるよう、待遇改善をアピールされる会社が多くなっています。

2025年3月卒の専修大学生において、就職を希望した方がどれくらい就職したかという就職希望者就職率は99.1%でした。希望すればほぼ就職が決まる状況です。

公務員については図1をご覧ください。2025年3月の卒業生は前年に比べて地方公務員が30名以上の増加となっております。専修大学が公務員に強い状況は続いております。

図2はUターン就職率です。平均で22.2%でした。一方で首都圏企業への就職は85.9%となっており、首都圏に集まる傾向が目立ってきました。本学は各自治体と就職協定を結んで、Uターン就職の情報を提供していますが、Uターン率は少しずつ下がってきています。

## 4年生(2026年3月卒)の状況

続いて、4年次生の状況です。各就職情報会社から発表された5月末時点の内定率は、リクナビが81.6%、キャリアス83.7%、マイナビ77.1%で、だいたい80%です。早期化の傾向は顕著になっています。5月末の本学学生の内定率は70.9%で、前々年度の64%、前年の68%を上回っております。就職情報会社の数字と比べ、少し低いように思われるかもしれませんが、就職情報会社のデータの取り方は自社サイトの登録者で回答があった人の内定率です。本学では約500人の学生に毎回聞いていく形なので、こちらの方が実態に近いと思います。

多くの学生は6月頃までに内定を得て、就活を終了してしまうのですが、我々はもう一押しとして、7月中旬に学内企業説明会を予定しております。こちら生田・神田両校舎で1日ずつとオンラインで合計70社程度にご参加いただきます。

この時期になぜこういうことをやるかと言いますと、なかなか内定を獲得できない学生の背中を押すだけ



学内企業説明会（7月17日、生田）

でなく、すでに内定を得ている学生に、もう1回大学で集めた企業を見て内定先と比較してもらいたいという意図があります。後で触れますけども、最近の学生は就活エージェントから紹介された会社すぐに決めてしまい、たくさんの会社を吟味しない傾向があります。本人の意思ですから否定はしませんが、職員としては「もっといい条件のところに入れるのに」と思うことがしばしばございます。説明会に参加する企業は原則として、基本給20万円以上、年間休日120日以上、新卒3年後の離職率が30%未満というフィルターをかけています。さらに景気のいい時も悪い時も、本学の学生を採用し長く関係を維持してきた企業もたくさん参加します。学生にはいろんな会社を見て、視野を広げてほしいと思います。

## 在学生(1～3年生)の状況

続きまして、在学生の近況をお話します。大学では3月末から4月の1週目あたりに就職キャリアに関してガイダンスを行っています。図3は出席率の数値です。1年生に関しては入学直後ということもあり、毎年90%以上の高い出席率です。課題は2、3年生の出席率の低さでしたが、今年は2年生が35.8%、3年生が42.8%で、昨年のそれぞれ10%程度と比較して、飛躍的に出席が良くなりました。

出席率を上げるための対策として、自宅にハガキで案内を出させていただきました。例えば案内ハガ



|      | 出席者(視聴者数) | 出席率   | 昨年度   |
|------|-----------|-------|-------|
| 1年次生 | 3,998名    | 90.7% | 93.1% |
| 2年次生 | 1,596名    | 35.8% | 9.6%  |
| 3年次生 | 1,915名    | 42.8% | 11.5% |

ハガキによる案内も予定しています。必ず参加するように促してください。

図3 ガイドンスの出席状況(3~4月)



「困ったらまず相談！」は専修の伝統

【特徴】

- ・対面(予約必要なし)
- ・WEB(要事前予約)

【実績】

- ・年間約9,000件

キャリア・就職相談



専修キャリア・インターンシップフェアで行われた卒業生によるパネルディスカッション

段階別分布

|          |   | 非言語段階 |     |    |   |     |
|----------|---|-------|-----|----|---|-----|
|          |   | 2     | 3   | 4  | 5 | 計   |
| 言語<br>段階 | 2 | 124   | 70  | 6  |   | 200 |
|          | 3 | 144   | 118 | 24 | 4 | 290 |
|          | 4 | 82    | 77  | 20 | 3 | 182 |
|          | 5 | 27    | 21  | 5  |   | 53  |
|          | 6 | 1     |     |    |   | 1   |
| 計        |   | 378   | 286 | 55 | 7 | 726 |

3年次ガイダンスで実施(3/28、4/1-4/4)

大手企業  
5以上  
外資や商社  
6~7

図4 SPI 模擬試験の結果

キがテーブルの上にずっとあったりすると、「これ来週だよ」と保護者も声をかけやすいかなと思っています。LINE やメールでの案内だとそうもいきません。

## 保護者の皆様へ

5月17日(土)に初の試みとして専修キャリア・インターンシップフェアを開催しました。企業説明会、エントリーシートや面接対策等を1日に集約したもので2,000人以上の来場がありました。

アンケートでは、学生から「これを機に本気で就職活動を始めようと思った」という感想が多数あり、就職やインターンシップに対する意識づけになったと感じます。保護者も80名ほど参加がありました。アンケートでは、「最新の情報が得られて、どう子どもをサポートしたら良いか分かった」という声も聞かれました。

図4は3月末に実施したSPI 模擬試験における本学学生726名の受験結果です。横軸が非言語で縦軸

が言語です。数が大きいほどレベルが高いのですが、赤丸で示した2、3の辺りに集中していて、非常に低い結果となっています。どれくらいのレベルが必要かといいますと、大手企業だと5以上です。外資系商社になりますと、6以上を要求されます。しかし、悲観する必要はなく、現状で低い数値だとしても、訓練すれば誰でも点数は取れます。

キャリア形成支援課では、育友会の皆様から支援をいただき、1,650円のテキスト代だけで受けられるオンライン講座を用意しています。2月末まで繰り返し見ることができ、模擬テストも複数回受験できます。SPIのほか、玉手箱という試験の対策も今年から加えていますので、ぜひご活用いただければと思います。

続いてキャリア・就職相談についてです。本学では対面の相談に非常に力を入れており、他大学と比較しても充実して

いると思います。他大学だと枠が少ないとか、予約しないと受けられないとか、曜日や時間が限定されてるという話を聞きます。本学では対面とオンラインの両方を用意しています。対面は予約なしで相談できるメリットがあります。一方、オンラインは事前予約のため、決まった時間に相談できるほか、地方に帰られた際に実家から相談するといった使い方も可能です。本学は学生の皆さんができるだけ自由に利用できる環境を維持していきたいと思っています。

利用件数は年間で約9,000件、以前は1万件を超えていました。利用件数が少しずつ下がってるのは、やはり売り手市場の影響かと思います。ただ、就職の対策だけがキャリア相談ではありません。どんな学生生活を送ったらいいか、どんな進路があつて、どんなアプローチの仕方があるのか、100人いたら100通りですので、個別相談はとても重要になります。ぜひ1年生のうちに一度は利用することをお勧めします。

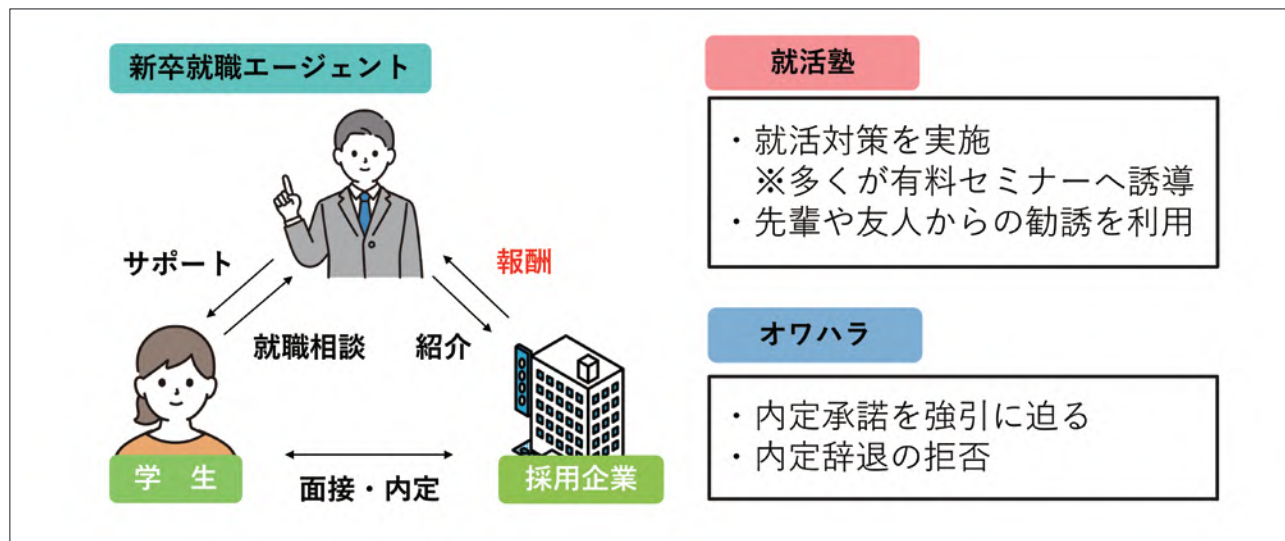


図5 新卒就職エージェント、就活塾、オワハラ

## 新卒就職エージェント、就活塾、オワハラ(図5)

まず、オワハラを簡単に説明しますと、企業が内定を出した学生に、就活を終わらせ、他社の選考を受けさせないように強要することです。

悪質な就活塾は就職環境が厳しい頃からありますが、売り手市場でも存在し、我々も苦慮しています。特に神田校舎の周りでは、チラシ配り等の勧誘が頻繁にありますし、先輩や同じゼミの友達からの紹介で利用するケースも多く、本当に気をつけていただきたいです。

就活塾ではまず面接対策やエントリーシート対策を無料で開催し、そこで学生に強めのダメ出しをします。「これじゃあ、選考を突破できないよ」と危機感をあおって、有料のセミナーに誘導していく手口です。以前は30～40万円という高額を請求するケースがありましたが、それだと親にばれてしまうので、2、3万円といった学生でも払えそうな金額を設定して親や大学にばれないように勧誘するものが増えてます。

就活エージェントがなぜ最近伸びてるかというと、採用担当に多くの人を割けず、多くの大学を回ったり、説明会を開いて学生を募集することが難しいため、就活エージェントに依頼して、学生を確保しているからです。就活エージェントは依頼を受けた会社を学生に紹介して、入社したら報酬を得られる仕組みになっていますから、登録企業を推すわけです。結果、それがオワハラにつながります。

昨年、本学学生と大手就活エージェントでオワハラのトラブルがありました。エージェントを通じて内定を得た学生が、自分で見つけた会社に行きたいと思い、エージェントを介さずに直接内定を辞退しま

した。会社には認めていただきましたが、その後、エージェントから「こんなに世話をあげたのに感謝はないのか」「そんな会社は君には向いてない」などと再三電話でオワハラを受けたというものです。

学生にエージェントを利用する意思がなくても、多くのナビサイトでは、登録する際に「エージェントを使う」というチェックボックスにデフォルトでチェックが入っているので、これを外して登録しないと、すぐにエージェントから連絡がきます。大学ではエージェントに対して、これを止めるように要望し、当初は難色を示されましたが、最終的にデフォルトチェックを外すことになりました。

エージェントは大手ばかりではなく、名前も知らないような小さな会社もたくさんあるので注意が必要です。

エージェントが提供するサービスの多くは、キャリア形成支援課で受けることができます。ぜひキャリア形成支援課を利用していただければと思います。

## まとめ

現在、売り手市場で高い就職率が継続しており、公務員も堅調です。4年生に関しては順調に内定を獲得しています。暑くなってもいいかもしれませんが、よりよい条件の進路を選択するためにも情報収集を継続することをお勧めいたします。

3年生以下に関しましては、夏休みにインターンシップがありますので、ぜひ参加して、少しでも知っている会社を増やし、業界・企業理解を深める機会にしていきたいです。秋以降は筆記試験・面接対策を大学で多数用意していますので、積極的に参加するよう皆様からお伝えください。



# 本学卒業生が語る！ 採用担当者としての視点

サイボウズ株式会社

人事本部 Recruiting 部ビジネス職採用チームリーダー 金子卓哉

群馬県前橋市出身。2015年専修大学法学部政治学科卒業後、株式会社 RYODEN 入社。2020年サイボウズ株式会社（キントーン・ガルーンなどのグループウェアの開発・販売）に入社。栃木県在住。



## IT業界の採用スケジュール

IT業界の就職活動の傾向からお話します。IT業界に興味ない方もいらっしゃるかもしれませんが、一つの事例として捉えていただければと思います。

まずIT業界全体の傾向として、人材の取り合いが激しくなっています。サイボウズはテレビCMをやってるし、製品も有名だから、採用活動はうまくいってると捉えられがちですが、そんなことはないです。取り合いです。

就活の早期化が進み、給与は高騰しています。IT業界では新卒で月給40万円程度を支給する企業も増えてきました。エンジニアとして技術があれば、年収で600万、700万になることもあります。職種確約、エリア確約など、各社いろいろな戦略を用いて採用活動を行っています。

新卒採用スケジュールを、サイボウズを例に紹介します(図1)。エンジニア系職種とビジネス系職種で、2027年4月入社(現3年生)を対象としたものです。まず、エンジニア系職種はアプリケーションの開発やプログラミングができる方が対象になります。近年、文系の方でもプログラムが書ける方が増えているため、文理は関係ありません。対するビジネス系職種は営業や人事などです。

基本的に弊社のエンジニアインターンでは、社員と同じ、またはそれに近い業務をしています。エンジニア系職種は7月から9月にかけて、長いコースだと2週間のインターンが行われ、日給2万円をお支払いしています。

この金額が一定の水準となっているため、弊社としても投資を行っています。そして、10月から本採用に向けた選考がスタートするので、だいたい夏のインターンに参加した方がエントリーして、年内に就職活動を終えていく感じです。ビジネス系職種に関しては夏に1日または2、3時間のオープンカンパニーなどのイベントを開催して、年明けに本選考を行っています。

エンジニア系職種のスケジュールは、全業界の中では早い方だと思います。夏のインターンのために、2年生の終わりから学生とお会いしています。

ただ、ビジネス系職種に関しては遅めです。ピーク期間を年明けに設定しています。多くの会社がインターンに参加した学生のエントリー期間を10月末とか11月末に設けていますが、我々は自己分析と企業分析をしっかりしたうえでサイボウズを受けたいと思った方とお会いしたいので、このようにしています。

3年生で志望業界・職種が決まっている場合は、その業界の代表的な会社のホームページなどを確認し、採用スケジュールをご確認いただくことをお勧めします。そうでないと、エントリーに間に合わなかったりしますので、まずはそこを押さえておいてほしいです。

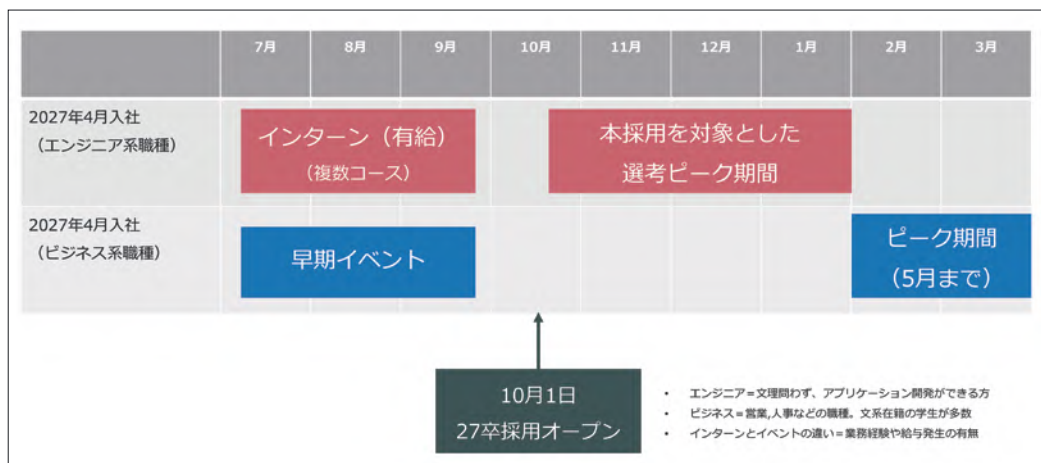


図1 新卒採用のスケジュール(サイボウズの場合)

## 面接やエントリーシートで何を見るか

ここから採用担当者として、面接やエントリーシートで見ているポイントをお話しします（図2）。

まず書類選考は、設問に対して具体的なエピソードが表現されているかを見ています。就活テクニックについてネットやYouTubeで検索をすると多数の情報が出てきます。サイボウズの面接対策も出てきますが、そこで紹介されている対策では、厳しいのではないかと感じる場合があります。

書類選考をしていると、文章がきれいで読みやすい、けどどこかで見たことあるというものが多いです。近年はAIの活用が広がっており、似たような文章を目にする機会も増えています。そのため採用担当者の目にもすぐに分かってしまう可能性があるのです。AIで生成した文章をそのまま提出するのは避けた方がよいのではないかと、私個人としては感じています。企業側はきれいな文章だけではなく、「何を目的に、何を誰とどのように行ったのか」を見て、その人とお会いするかを決めているため、自らの表現できるエピソードを記載していただきたいです。

例えば自己PRで「バイトリーダーとして売り上げを120%アップした」とだけ書かれていても、その凄さや規模感は伝わりにくいことが多いです。それがどれだけ価値があるものだったか、具体的に書いてほしいのです。バックパッカーでもアルバイトでも具体的であることが大事です。それがその人の色になると思っています。

次に面接についてご説明します。面接では、環境とのマッチング、つまりは入社後に成長曲線を描けるかを見えています。成長の要素は何で作られるかというと、機会と環境だと思っています。機会はどんな仕事が与えられるかであり、環境は文化とか価値観です。自社のカルチャーと合ってるかというのを、特にIT業界では意識している企業が多いのではないかと思っています。

ポイントとしては、部活でもアルバイトでも、そこ

### ① 書類選考

- ・ 設問に対して**具体的なエピソード**が表現されているか

### ② 面接

- ・ ポテンシャル採用であるため、  
**（i）環境とマッチングするか（ii）活躍のイメージがつくか**

### ③ 資格

- ・ 取得の**目的**が大事

図2 採用担当者が見ているポイント

で何を感じたのか、自分は何を大事にしたいのかというのを、しっかり自己分析してほしいと思っています。例えばアルバイトで売り上げを120%アップしたとき、数字が上がったことが嬉しかったのか、その過程でいろんな人と話し合いながら仕事したのが楽しかったのか、いろいろあると思うんです。それを深掘りしてほしいと思います。

面接のフェーズが上がるにつれて、ネットで流れている「よくある質問」はされないケースが多いです。面接官はその時に感じたことを聞いてくることも多いです。何が楽しかったのか、その時どうしたのかと対策しようがない質問が増えてくる印象です。それに対して自分の考え方を表現できる方は「この人面白い」と評価されるケースが多いです。逆に自身の考えがない場合、対話が成り立ちにくくなってしまうため、自身の考えの引き出しを増やしておくことが重要です。

活躍のイメージを持てるかについては、まず問題解決力があるかを見えています。それを確認したうえで、入社後の環境で再現できそうかを見ます。キャリア採用と比較して、新卒採用は不確定要素が多いのです。

ポイントは、問題解決力を具体的に整理して、面接で話してもらいたいです。書類選考とほぼ一緒ですけれども、面接こそ大事だと思います。繰り返しますが、何が目的で、何か課題で、何に取り組んだというのをしっかり面接で話せるようにしてもらいたいです。

そして、資格についてです。取得の目的が大事になります。なぜかと言いますと、資格は入社後にも多くの会社でサポートしています。研修制度、OJT制度、さらに補助金を出す会社も増えています。

資格を取るには時間もお金もかかります。しかし、それに対するリターンはどうでしょう。そういうことに興味があるというPRにはなりますが、企業はそれよりもマッチング、地頭の方を見ます。

資格の取得によって知見は確かに深まります。ただ就職活動を有利に進めるという目的で取る必要はありません。それよりも自己分析や企業分析に時間を充てた方がいいんじゃないかと、特に弊社の場合は思っています。

## 親のサポートは「物差し」と「対話」

親がどのような形で就活をサポートしたらいいのか、私の実体験も交えてお話しします。

「物差しを育てる」。それと、「対話」です。

まず「物差しを育てる」とは何か。今は情報が溢れている時代で、SNSを見れば自分と同世代の方が活躍していて、「なんかこの人かっこいいなあ」と感じてしまうことが増えてきました。隣の芝生が本当に青く見えやすいです。

しかし、人と比較をしても、幸せになりにくいですよ。なので、しっかりと自分のゴールを持つことが必要です。ポイントは「就活時点で正解／不正解は決まらない」と知ることです。入社後2、3年かもしれないですし、5年後かもしれないし、10年後かもしれない。時間軸を長く持ち「どうなっていたら自分は充実した社会人になっているのか」という視点を持ち「じゃあ今、何を大事にすべきか」を見定め、それが達成できそうな環境を選ぶ意識を持つてほしいです。

大企業に入った方がいいか、地元に戻った方がいいか。自分の正解をしっかりと作る。そして、その正解に向かって努力や行動を惜しまずに、自分の芝生を青くしていく。これがキャリアを歩んでいく上で非常に大事です。

このことは自分に向けて喋ってるようでもあります。同世代がどんどんキャリアアップしてるので、自分はこのままでいいのかと、私も1年に1回くらい必ず迷うんですけど、「自分の目的はこれで、そのために今これをやっている、だから大丈夫、絶対頑張れる」というふうに確認しています。そのような意識がすごく大事だと思っています。

もう一つのサポートは「対話」です。主観と客観の差を知ること、自分の多様な側面を知ることができます。保護者だから言える「あなたはこういうところが強みで、こういうことが好きだったから、こういう業界も見てみたら」みたいなアドバイスは大事です。

ポイントとしては、「あなたはこうだから、この業界に向いてる」という決めつけはお勧めしません。対等な目線で話すことが大事だと思っています。そして、他の就活生の動向はあくまで参考程度に。受ける業界企業職種によって採用スケジュールは違いますから。

## 私の就活、公務員から民間企業へ

こんな偉そうにしゃべってますけど、君は一体どうだったんだって思われるかと思います。私は群馬県前橋市出身で、親は卒業後は地元に戻ってきてほしい、公務員がいいんじゃないかという推薦もあり、大学では公務員講座も高いお金を払ってもらって受講していました。

でも、これでいいのかなという迷いはありました。それが就活する中で、かっこいい大人に出会ったり、やってみたいと感じる仕事に出会ったりすることで、こんな会社に入りたいという思いも芽生えました。その結果、今はいいキャリアを歩いてると実感しています。よい就活だったと思います。それは多分、自分自身の物差しを育てられたからだだと思います。

私はずっと野球をやってきたので、就活ではまずスポーツ用品メーカーを考えました。でも趣味と仕事は違うと思い、自己分析したらロボットとかにワクワクする自分がいて、商社を目指すことにしました。五感を研ぎ澄ますのは大事だと思っています。

両親から地元に戻ってきてほしいという話もありましたが、自分はこんなことをやりたいと話して、その結果、応援してもらえる関係になりました。

## 学年別、就活に向けてできること

4年生と3年生は、まずは短期の目標ではなく中長期の目標を立てていただきたいです。就活が始まると、あるあるなのが就活のマウント合戦です。「インターンに行ったら、君いいねと言われちゃった」とか「内定を取った」とか。もうそれはどうでもいいんです。

将来の自分にどう喜んでほしいのか、そう考えてみるといいと思います。こんな風に活躍してる自分はどうかなと、他人ではなく自分を見てほしいです。そのために好奇心はすごく大事になってきます。五感でしっかりと情報収集していただければと思います。

たまに就活しているうちに、友達と仲が悪くなっちゃったみたいなことはあるのですが、友達は大事にしてください。就活が終われば、だいたい仲直りします。

あと1、2年生。シンプルですが、今できることを全力で真剣に取り組んでほしいと思っています。これは就活のためではなく、目の前の活動に真剣になってください。例えば、部活ならどうすれば勝てるようになるんだろうとか、アルバイトだったらどうやったら売上が上がるんだろうとか、全力で取り組むことで、きっと目的にたどり着くはずですよ。

そうやって、たくさん点を打っていくことで、それが長く太い線になって、自分はこういうこと大事にしてるんだな、こういったところに力を発揮できる人間なんだなってことに気づいていくと思うので、目の前のことをぜひ楽しんで充実させていっていただければと思います。

そして、ネットなどで様々な意見が飛んでくる時代ですけれども、自分はどう思うかを大切にして学生生活を楽しんでいただければと思います。



パネルディスカッション

# 就職活動体験談

コーディネーター



キャリア形成支援課  
佐藤桃子

パネリスト



国際コミュニケーション学部  
日本語学科4年  
濱辺百華  
進路：食品総合卸売業



ネットワーク情報学部  
ネットワーク情報学科4年  
富谷航大  
進路：情報通信業



公務員  
内川春希  
(R3 経済卒)

## 大学生活で何に取り組んだ？

——本日は来場者から事前に質問をいただいております。その中からの質問になりますが、学生生活でどのようなことに力を入れていたのでしょうか。

**濱辺**：私は日本語の音声进行分析して研究するゼミに所属していて、それと関連して課外活動では、学内のイベントで司会進行を担当したり、話して表現する活動を積極的に行っていました。

——何か資格は取得されましたか。

**濱辺**：TOEICを受けたほか、英検2級、中国語検定3級を取得しています。面接では、中国滞在歴のある面接官に「中国語はどうやって勉強したの？」「中国語を話してみて」と話を振られたことがあります。

——富谷さんは、学生時代に何に力を入れましたか。

**富谷**：プログラミングやデザインを幅広く学習し、ゲームや無人コンビニシステムの開発をしました。また、エレクトーンサークルに所属し、他大学と演奏会を開いたりしたほか、家電量販店でアルバイトなどしていました。

——幅広いことに取り組まれていたようですね。資格は取りましたか？

**富谷**：1年次にITパスポート、2年次に基本情報技術者試験を取得しました。資格については持つていることに対してではなく、資格取得への努力を評価いただき、面接で話題の一つになったと思います。

——内川さんの学生時代はいかがでしょう。

**内川**：私は学生時代、公務員試験講座を2年次まで受講していました。そのほか、サッカーサークルでも活動していました。アルバイトは新聞の営業をしていました。資格は特に取得していません。

## 就活のスタート、いつ、何から

——就職活動は、いつ頃から何を始めましたか。

**濱辺**：私のスタートは2年次の2月で、最初はキャリア形成支援課の就職活動についての説明動画を見ることから始めました。それ以降は、合同説明会やインターンに参加し、最終的にインターン経由で内定をいただきました。

——インターンまたはオープンカンパニーには、何社くらい参加されましたか。

**濱辺**：40社余りに参加しました。

——多いように思いますが、スケジュール管理はどのように行っていましたか。

**濱辺**：カレンダーへの記入はもちろん、手帳にも同様に記入して、日程の調整をしていました。それ以外にも、一日ごとのタイムスケジュールをGoogleドキュメントでまとめたり、心づもりや持ち物なども記入していました。

——初めは幅広く業界を見ていたのですか。

**濱辺**：私が食品卸業に絞ったのは秋です。それまではいろんな業界を見ていました。

——インターンからの選考はありましたか。

**濱辺**：15社で選考があり、2社に合格しました。



——インターンに参加して、気づきや学びはありましたか。

**濱辺**：最初はグループディスカッションなどに慣れていなくて、つらい時期もありましたが、そういう経験があったからこそ、場数を踏んでいこうと思いました。何より大切なのは振り返りだと思っていて、インターンに参加したら、帰りの電車でその日の立ち振る舞いや企業で会った方などを振り返りました。これは後々、自分のためになりました。

——富谷さんは、いかがでしょう。

**富谷**：私も2年の3月に、キャリア形成支援課の動画を見ましたが、そこで就活に熱が入ることはありませんでした。その後、5月に友達に誘われて合同説明会に参加し、6月にエントリーシートを記述し、8月にインターンに参加したという流れで就活は始まりました。

——インターンは何社くらい参加されましたか。

**富谷**：情報通信業に絞って6、7社に参加しました。5月の合同説明会で様々な業種を見て、自分に合うのはIT業界だと思いました。

——IT業界のインターンは、書類選考がありましたか。通過率はいかがでしたか。

**富谷**：書類選考、筆記試験、グループディスカッションなど、様々な試験に参加しました。7割くらい通過したと思います。

——インターンの選考は本選考より倍率が高いともいわれる中で、高い通過率だと思いますが、何か対策されたことはありますか。

**富谷**：はい。筆記試験用の本を一冊読みました。また、ネットワーク情報学部は情報通信業界に進む人が多いので、学部の先輩に相談してアドバイスをもらいました。

——親御さんには相談しましたか。

**富谷**：書いたエントリーシートを父に読んでもらい、意見を聞いて、改善しました。専門用語が伝わりづらいなど、意見をもらうことで、理解しやすい文に直すことができました。

——内川さんの就職活動はいかがでしたか。

**内川**：私は公務員試験講座を大学2年でやめて、それからは民間企業への就職を考えていました。大学3年の秋冬に1社のインターンに参加し、4年次4月の時点で内定1社、選考途中の企業もいくつかありました。でも、4年の5月から再び公務員を目指して勉強し、夏の試験を受けて公務員になりました。

## 進む早期化、採用の流れ

——最近ではインターンから早期選考に進む流れが一般化してきています。実際にインターン先の企業から早期選考の声がかかった方は挙手を願います…2名ですね。そこから選考に進めた方は…2名ですね。早期選考で内々定を得たところに進路決定された方は…2名ですね。このように早期選考が一般化してきていることを、保護者の皆様にもご認識いただき、インターンやオープンカンパニーへの参加をご子女に促していただければと思っております。濱辺さんは、早期選考は何社受けましたか。

**濱辺**：食品卸業界の企業を3社受けました。

——3社に絞って、不安はありませんでしたか。

**濱辺**：1社目が早々に不合格になり精神的にダメージを受けました。その後、2社目の面接を受けたときは、面接官の表情が曇っていたのではないかとかすごく気になってしまい、マイナスな感情が込み上げて、その後、キャリア形成支援課の面談で45分間泣き続けてしまいました。

——キャリア形成支援課を利用されて、気づきなどはありましたか。

**濱辺**：私は週2回はキャリア形成支援課に立ち寄るようにしていました。最初に訪れたときに「らしさを大事にしてね」と言っていたことは、今でも私の中で大切なものになっています。

——ガクチカは、どのようなことを話されましたか。

**濱辺**：学内のイベントで、司会進行などを担当させていただいた経験を話しました。

——富谷さんにお伺いしますが、早期選考につながったのは長期のインターンですか、ワンデイのオープンカンパニーですか。

**富谷**：どちらもです。

——ガクチカはどんなエピソードを伝えましたか。

**富谷**：アルバイトのこと、スチューデント・アシスタントという授業の補助員の活動、学部での研究、プロジェクト（ネットワーク情報学部におけるゼミ）のこと、この4つを会社によって使い分けていました。ある程度テンプレートを決めておいて、その企業に合ったエピソードを盛り込んだエントリーシートを提出しました。

——ガクチカやご自身の強みは、すんなり見つけれましたか。

**富谷**：大それたことを言わなければならないという先入観もあり、初めは苦労したのですが、自分の体験を伝えればよいということに気づいてからは、やって



きたことをそのまま伝えるようにしました。

——内川さんが4年生になってから公務員に進路変更した理由は何だったのですか。

**内川**：4年次にコロナ禍になって、就活の面接もリモートになり、大学も行かなくなって、社会の先行きが不透明でした。そんな中、経済的なことを鑑みて、公務員の安定性を選びました。親族に公務員がいて、どのくらいの年齢でどんな暮らしができているのかも見ているので、公務員になろうと決めました。

——2年生までで公務員講座を中断して、再び4年生で公務員に進路変更しましたが、勉強で苦労した点はありましたか。

**内川**：内定をもらっている同級生を見て、焦りもありました。私は民間企業からいただいた内定を断って、目標を公務員のみにして、やらなきゃという思いを強く持って勉強しました。

——4年生の5月から勉強を始めましたが、工夫はありましたか。モチベーションは保てたのでしょうか。

**内川**：ほとんど単位は取れていたのですが、勉強する時間はありました。SNSなどで周りが遊んでいるのを目にして、いいなと思うこともあり、モチベーションに波がありましたが、これでだめだったら一年を棒に振ってしまうと考えて、危機感を持ってやりました。

## 保護者のできる支援

——来場者から、保護者としてできる支援があれば教えてほしいという質問がありました。就職活動でこういったことを協力してもらえるとありがたいということはありますか。

**濱辺**：ずばり体調管理だと思っています。実体験なのですが、3年の1月上旬に企業でプレゼンテーションを行う選考がありました。その少し前、単身赴任中の父から「年末に帰るよ」と連絡があったのですが、電話の向こうで咳をしていて具合が悪そうで、

しかも会社でインフルエンザが流行ってるということ。たぶん父は…。(会場笑)

それでも父は「ゴルフの予定があるから」と言って、帰ってきて、私は感染予防のために家中を消毒したり、マスクをつけて生活したり、プレゼンの練習にも集中しづらく、大変でした。

——選考は、無事に受けられましたか。

**濱辺**：はい。そこが第一志望の企業で、内定をいただいております。(会場拍手)

——富谷さんはいかがですか。

**富谷**：エントリーシートを見てもらったり、スーツを買ってもらったりといったことがありがたかったです。インターンに参加すると、アルバイトができなくて、お金もなくなるので、経済的支援と「頑張ってね」という声掛けが嬉しかったです。

——就活の状況は家族と共有されていましたか。

**富谷**：エントリーシートを見てもらっているのですが、ここは通った、ここはダメだったという情報は共有して、家族で一喜一憂していました。

——内川さんは、ご家族に就職活動について報告していましたか。

**内川**：内定いただいたタイミングで報告しましたが、性格的に親に干渉されたくなかったのであまり報告しませんでした。「就活どうなの?」と聞かれると、「やってるよ!」という気持ちになってしまうので…。民間から内定いただいていたのに公務員を目指すと思ったときは、親は「何で?」と思ったのですが、私の気持ちを汲み取って応援してくれたのは、ありがたかったです。

——ありがとうございました。3名の話から、就職活動はいろんな考え方、進め方があることをご理解いただけたと思います。就職活動に決まったやり方や正解はありませんので、ご子女が就職活動をする際の参考にいただければ幸いです。



# 意識高い系専大生の「その後」

株式会社アイタン 立川支店係長 **佐藤康平**

2011年神奈川県立多摩高校卒。2016年専修大学文学部哲学科卒。旅行代理店など6社の勤務、フリーランスを経て、2020年株式会社アイタン（防災設備業）に入社。



キャリアセンター  
事務部  
**堀野**

佐藤さんは非常に充実した学生生活を送られ、私も含めて当時を知る者は、卒業後もいいキャリア歩んでいくだろうと思っていました。しかし、現実には厳しかったようです。就活がうまくいけば、その後のキャリアもうまくいくわけではないという話です。佐藤さんご本人から、母校のためにと申し出ていただいて実現した講演です。

## 意識高い学生生活で就活も成功

ジェットコースターをイメージしてください。ジェットコースターはだんだんと登っていき、すごくいい景色を見れるのですが、その後急降下します。私もそんな感じです。学生生活を頑張って、就職活動も成功して、社会人としても頑張っていくぞ、というところで急降下していくことになります。

学生時代は入学センター学生スタッフとしてオープンキャンパスを通して、専修大学のよいところを広めていく活動をしていました。また、学術奨学生にも選ばれ奨学金をいただきながら、学業にも集中して取り組みました。

2年次からアルバイトも始めますが、当時、ホスピタリティが磨かれ、その経験が就職に有利になると噂されていたアルバイト先の一つ、ユニクロで働きました。そして、アルバイトで貯めた資金で、2年次の春休みには、フィリピンのセブ島に語学留学し、朝6時40分から夜9時までの英語漬けの生活を送りました。

その後、3年次には就職活動を意識して、大学の専修リーダーシップ開発プログラムを受講しました。また、7社のインターンシップに参加しました。実際に営業に同行し、企画を提案するなどの職業体験を行い、早期選考につながっていくものもありました。

10年前なので、今の就活と少し事情は違うと思い

ますが、SPI試験、グループディスカッションや集団面接、一対一の面接などの選考を経て、最終的には7つの内定をいただきました。

就活を終えた後は、大学の学生就職アドバイザーとして後輩に自らの経験を伝えることもしていました。学業にも力を入れ、専門ゼミ以外に一般教養のゼミも履修するなど、最終的には160単位を取得して卒業しました。

## 就活生からよくある質問

学生時代に学生就職アドバイザーをしていた際に、よく受けた質問をご紹介します。

まず「インターンシップには参加したほうがいいのか」という質問ですが、これは参加した方がいいと思います。どういったインターンシップかを自分でしっかり判断し、インターンシップという名の採用選考だと思ったらその企業を知るために、一方で、職業体験的なものならその業界の仕事を知るために参加した方がいいと思います。

2つ目は資格です。私が最初に入社したのは旅行会社になりますが、同期にはTOEICで満点を取っているという人が2割ぐらいいました。ですので、TOEICの点数が高いことが全く強みにならないので、私はTOEICを受けていません。資格は、それで勝てる人は勝負した方がいいと思います。

3つ目、自己分析です。私は一番これが大事だと思っています。私自身はこれが不足していて、その後苦しんでいます。自分の好きなこと、やりたいこと、もしくはやりたくないことをなんとなく整理しておくことは大事だと思います。

4つ目、業界研究・企業研究です。私はIT、人材、旅行という無形商材の営業職に興味があり、そこに絞って就活をしていましたが、いろんな業界を見た上でなんとなく自分に合っている方向を目指せばいいと思います。あと、業界によって給与体系や働き方は違うので、それを見ていくことが大事だと思います。

最後に、学歴差別。これはあります。説明会は出身大学で分けられていたと思います。それは、18歳までの勉強の結果なのではないかと思ってます。だからといって、受けられないとか、受からないわけじゃないので、もしそういった企業に進みたいのであれば、特にSPIなどを頑張った方がいいと思っています。

## 1、2年次にしたこと

事前にいただきました来場者からの質問に、回答したいと思います。

「1、2年生の時にどのような行動をしましたか？」という質問です。結論から言うと、私は1年次からインターンシップに参加しました。3年次から参加すると倍率が厳しいと思い、ライバルが少ないうちから始めました。それと留学です。3、4年次は時間がないので2年次に行きました。1年生から、やりやすいものから取り組んでいきました。

「支援して欲しいことは？」という質問もありましたが、答えは、ズバリ「お金欲しい」です。私の場合は、アルバイト代を留学費用に充て、金銭的に厳しい時期がありましたので。

ということで、私の学生生活は以上です。当時、自分としては納得のいく就職活動をして、自分のやりたいことも分かったうえで会社に入ったと思っていました。しかし、実際は違いました、という話を続けてしていきます。

## 転職を繰り返すも安定しない23～26歳

自分では暗黒期と呼んでいます。よく、会社に入ったら3年間は我慢して働きなさいみたいな話を聞きますが、私は長くても9カ月で、まともな社会人経験を得ずに辞めています(図1)。

最初に入ったのが大手旅行会社で、選んだ理由は明確でした。私は修学旅行や卒業遠足といった“教育旅行”の営業をしたいと思っており、当時は教育旅行を志望して就職できる会社は2社しかありませんでした。2社のうち自分に合っていると思った方に

就職しました。

しかし、この旅行会社を辞めます。辞めた大きな理由は社風が合わなかったからです。OB訪問をしていなかったで、人事担当や面接官と話した感触で自分はこの会社に合うと思いましたが、実際は違いました。私のいた部署は体育会系で、私はそういったカラーの人間ではないので、職場でのコミュニケーションや先輩との付き合いが難しくなり、休職期間をいただいて辞めています。

その後、職を転々としします。最初は第2新卒として「短い期間で辞めているけど、まだ若いからね」と受け止められていたのですが、最後の方はそうもいかず…。その他の企業を辞めた理由をお話していきます。

2社目は1社目よりも長時間労働で、1日14時間とか働いていた記憶があります。かつ、私は車の運転が得意ではなかったのに、毎日運転をしてストレスが溜まっていきました。3社目は、車ではなかったのですが毎日日帰りで北関東に出張し、長時間労働でした。その後、やはり自分は旅行や留学に興味があると思って入った4社目は、いわゆるワンマン社長の会社でした。社長が黒と言えば白い物でも黒くなり、いわゆるパワハラとかセクハラも目の当たりにして、ちょっと無理かなと…。最後の会社も、そういった風潮があり、最終的にはどこの会社も短期間で辞めております。

失敗の原因をまとめてみました。

1つ目「とりあえず転職する」。今は昔に比べて転職が普通になってきていますが、一般的には企業に在籍しているうちに準備を進めて、なるべくブランクを短く転職するのが成功するケースだと思っております。

私の場合には「合わない、嫌だ、向いてない」と思ったら、とりあえず辞めてしまいました。そして、適職を探すのですが、やはり生活があるので、目先のお金が必要になり就職していました。

2つ目「営業職×無形商材×代行業(手数料)」。

自分は昔から話をするのが得意なので、商品頼みでなく、自分のトークで売ってマージンを稼ぐような仕事が向いていると思い、そこにこだわってました。自分の提案力やプランニング力で売ること執着しすぎたのも失敗の原因です。

3つ目、「辞めた理由＝合わなかった」。辞めた理由を、メンバーと合わないから、社長と合わないから、先輩と合わないからと思っていました。しかし、よく考えてみると自分の就職活動は憧れやこだわりばかり

### 転職を繰り返すも安定しない23～26歳

1. 大手旅行会社(教育) 8ヶ月間
2. ペット損害保険会社 4ヶ月間
3. 通信系人材派遣会社 7ヶ月間
4. 留学エージェント 3ヶ月間
5. オンライン旅行会社 9ヶ月間

図1



りにフォーカスしていたように思います。今の仕事は、適性や好みと一致してるので、続いています。自己分析が重要です。最近流行りのMBTIなどの性格診断テストを使うなど、しっかりと自分を理解することが大事だと思っております。

## こだわりや先入観を捨てて出会えた会社

私自身は20代前半のキャリアをあまり良くない結果で終えました。その後、非常に悩んで、ついにはサラリーマンをやめます。転職の合間にアルバイトをした人材派遣会社の方に声をかけていただき、そこでフリーランスになります。サラリーマンよりも稼げて、自由にできるし、いいなと思っていましたが、フリーランスとしてイベント関連の仕事を始めて8、9カ月経った頃にコロナウイルスがやってきます。2020年3月は30日間びっちり仕事が決まっていたのですが、いろんな会社からごめんね、ごめんねとキャンセルされて、あの月は確か稼ぎが2万円ぐらいだったと思います。さすがに、もう厳しいなと思いました。

私も26、27歳になって、景気や情勢に左右される仕事は厳しいと思いまして、そうではない仕事を探しました。先入観を取っ払い、今までは大卒だからスーツを着てする仕事とか、頭を使ってする仕事に憧れがあったような気がするんですけども、いわゆる現場職、ブルーカラーの仕事にも興味を持つようになり、今の会社を受けます。2020年3月30日に面接を受け、翌日に採用の電話が来て、その翌日に入社します。

消防設備士の業界は、非常にニッチです。私たちの会社は320名ぐらいですけども、神奈川県ではトップを取り、今東京に進出をしているところです。

## 天職に転職

この職業は一人前になるのに10年ぐらいかかります。いわゆる職人の世界で非常に厳しい面もあったんですけども、1年弱で責任者デビューをいたします。渋谷区の超有名大型商業施設にてデビューし、これは天職だなんて思いながら、川崎の本社で研鑽を積み、その後、新しくできた立川支店の開設メンバーとして、支店長に次ぐポジションで頑張っております。約5年で19個の資格を取りました。コンプライアンスが非常に厳しく、資格がないとできない仕事です。

文学部哲学科で芸術哲学を専攻したのに、私の今の職業は消防設備士です。一般的には防災屋とか弱電屋と呼ばれ、弱い電圧を扱う電気工事であったり、

消防用設備の点検や工事を行う仕事で、思い描いたキャリアとは違うことになっています。

## あの頃に戻れるならば

自分は他人と比較することが非常に多かったと思っています。自分自身を見つめるというのは非常に難しいんですけども、そちらをやった方がいいと思っています。業界研究だったり、SPIももちろん大事ですけれども、自分を見つめ直す機会が私は大事だと思っています。

2つ目です。憧れやこだわりよりも、自分の向き不向き、好きなことを重視すべきだと思います。私自身は一所所にじっとしていられない人間で、テレワークは向いてないので、絶対に現場がいいと思っています、今は毎日朝7時から会社にいます。

3つ目です。保護者の方は、ぜひお子さんの相談に乗ってあげてください。子供から相談するのが難しいようであれば、話を聞いてあげるだけでもいいと思っています。

最後に、後輩へエールを送りたいと思います。私自身の失敗の話を集約すると、やはり就職活動は、その後を見つめていった方がいいという結論になります。社会人としてどういう仕事をするか、どんな姿になりたいかを考えて、就職活動をしたらいいと思います。

親御さんにおいては、人生の先輩として子どもの話を聞くだけでもいいと思っています。就職活動中はセンシティブになり、難しい時期だと思うんです。でも、何があったの、今日どうだったの、と聞くくらいでもいいと思います。私自身は親に相談することがなかったので、しておけばよかったと思っています。

私は専修大学が好きなので、今日この場に立たせてもらっております。もし、この中に、施設や設備の担当者がいらっしゃれば、お話をお待ちしております。専修大学の校舎に関しては、私全部点検できますので、よろしくお願いします。(会場笑、拍手)



## 講演

# 公務員試験の状況と本学の 公務員試験講座について

専修大学公務員試験講座担当講師 朱 武英



## 公務員の概略

まず公務員の概略から話を始めたいと思います。公務員には、国家公務員と地方公務員、それと公安職として警察官と消防官があります。

国家公務員総合職は基本的には霞が関の中央省庁で国の政策の根幹を担う仕事をしています。国家公務員一般職においては、霞が関の中央省庁または地域に所在する機関で仕事をするようになります。

神田キャンパスの近くに東京法務局がありますが、そこは法務省の出先機関になっていて、いわゆる不動産の登記や管理などを行っています。専修大学の卒業生も働いています。

国家公務員の中には国税専門官、労働基準監督官、衆議院・参議院の事務局職員、裁判所事務官といろんな職種があります。

保護者の皆様にお伝えしておきたいのは、地元へのUターン就職として学生は市役所や県庁をまず考えますが、地方には裁判所も税務署もあるので、国家公務員として、そういったところにUターン就職することもできるということです。

地方公務員の就職先としては道府県庁や市役所などがあり、東京都の場合は東京都庁、東京都特別区などがあります。東京特別区には東京23区のほかに

事委員会、清掃組合、競馬組合も含まれます。

そして、警察官、消防官が公安職になります。警察官は最近少し人気は落ちています。消防官に関しては、東京消防庁と横浜市消防局にのみハイパーレスキューがあるので、そこを目指す学生もいて、こちらは根強い人気です。

## 公務員試験とその対策

こちらは一般的な公務員試験の構成です(図1)。

①教養択一試験は大学入試とほぼ同じような科目と考えてよろしいです。②専門択一試験は、大学に入学してから勉強する科目になります。

最近では、国家公務員だけでなく、地方公務員においても公務員離れが少し進んでいます。

人材を集めるために今、民間企業の採用試験で利用しているSPI試験を使い、公務員試験を早期に実施するところも増えています。東京都庁、東京都特別区は早期枠として今年の3月初旬に、このSPIを用いた筆記試験を新たに実施して、6月中旬には採用を決定しています。横浜市も同様に早期枠を設けています。SPI試験の比重が高くなることで、学生は民間との併願も可能になり、選択の幅が広がっています。

専修大学の公務員試験講座はこのようになっています、1、2、3年目と3年間かけて完成させます(図

2)。1年目は数的処理で、これはSPIに通じる内容です。1年次は大学の授業も多いので、あまり負担がかからないように、このくらいの内容に絞ります。

2年目になったら、憲法、民法、行政法、経済原論、政治学といった科目の全体概要を学び、必要な知識を習得します。そして、1、2年目から、面接などに向けた人物試験対策も行っています。

しっかりと練られたプログラムなので、講座をきちんと受けてもらえれば、

### ①教養択一試験(マークシート形式)

一般知能(現代文・英文・数的処理)、一般知識(日本史・世界史・政治・社会・理科・時事ほか)

### ②専門択一試験(マークシート形式)

法律系(憲法・民法ほか)、行政系(政治学・行政学ほか)、経済系(経済原論・財政学ほか)、その他(国際関係・心理学ほか)

### ③教養論文試験(記述式)

社会的な課題に関するテーマ(少子化・高齢化・まちづくり・産業振興・科学技術ほか)から出題

### ④専門記述試験(記述式)

憲法・民法・行政法・政治学・行政学・経済学・公共政策・国際関係・財政学・経営学ほかから出題。

### ⑤人物試験

個別面接・集団面接・集団討論・グループワーク・プレゼンテーションほか

図1 一般的な公務員試験の構成



|         | 1年目                                                                                   | 2年目                                                                     | 3年目                                                   | 4年目     |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|---------|
| 講座名【神田】 | 公務員試験入門講座                                                                             | 基礎力充実講座                                                                 | 実力完成講座                                                | 公務員試験受験 |
| 講座名【生田】 | 公務員試験入門講座                                                                             | 実戦力養成講座                                                                 | 合格力養成講座                                               |         |
| 実施科目    | ○数的処理<br>○人物試験対策                                                                      | ○数的処理 ○憲法 ○民法<br>○行政法 ○経済学<br>○政治学 ○人物試験対策ほか                            | ○数的処理 ○憲法 ○民法<br>○行政法 ○政治学<br>○経済学 ○基本演習<br>○人物試験対策ほか |         |
| 内容      | 時間的に余裕のある1年次のうちに、公務員試験で必要不可欠で、文系学生の多くが苦手とする「数的処理」に特化した先取り学習を行います。<br>週 1回程度(1回 2～3時間) | 公務員試験で最も重要度が高い科目の基礎を固めます。国家総合職から市役所試験まで幅広く対応できる土台をつくれます。<br>週 3回(1回3時間) | 問題の演習・解説を中心に、それぞれが目指す目標に向けた対策を行います。<br>週 3回(1回3時間)    |         |

＊3年目講座の受講要件は、2年目講座を受講した者に限ります。  
 ＊2年目講座を受講していない者で、試験科目に専門科目のない教養型の市役所の受験希望者には、別途受講可能な「市役所試験対策講座」や「警察官・消防官試験対策講座」があります。なお、SPI試験を採用している自治体にも対応した講座になっています。

図2 専修大学の公務員試験講座

合格できるシステムになっています。

## 公務員試験はどのくらい難しいか

今年の国家一般職採用試験実施状況(図3)を見ると、1次試験の合格者は50%を超えています。最低限の知識をきちんと持っていれば筆記試験は通過させ、あとは面接でセクションしていこうと採用側は考えているということです。筆記試験は、押さえるべき点をきちんと勉強していただければ大丈夫だということです。これは学生にも、口が酸っぱくなるほど言っています。

国税専門官の採用者数において、専修大学は全国

|    | 採用数  | 応募者数→実受験者数                  | 1次合格者数       | 2次受験者数       | 最終合格者数     | 倍率  |
|----|------|-----------------------------|--------------|--------------|------------|-----|
| R7 | 約610 | 6,917(3,050) → 4,776(2,148) | 2,585(1,137) | 2,187(986)   | 1,916(900) | 2.5 |
| R6 | 約660 | 7,915(3,501) → 5,484(2,508) | 2,729(1,169) | 2,335(1,004) | 1,942(881) | 2.8 |
| R5 | 約690 | 8,476(3,669) → 5,787(2,466) | 2,845(1,092) | 2,465(949)   | 2,098(871) | 2.8 |
| R4 | 約780 | 9,204(3,983) → 6,357(2,778) | 2,565(1,008) | 2,145(858)   | 1,844(779) | 3.4 |

合格倍率：実受験者数/最終合格者数  
 (カッコ内は女性受験者の数で内数)  
 ※R7年度には教養区分 創設 (3年度受験可能)

図3 国家一般職採用試験実施状況(関東甲信越地区行政職のみ)

※令和7年度採用試験は最終結果を掲載しています

|    | 採用数   | 応募者数→実受験者数                    | 1次合格者数       | 2次受験者数       | 最終合格者数       | 倍率  |
|----|-------|-------------------------------|--------------|--------------|--------------|-----|
| R7 | 1,000 | 10,169(4,452) → 7,079(3,056)  | 5,868(2,514) | 4,844(2,012) | 3,305(1,485) | 2.1 |
| R6 | 1,000 | 11,761(5,047) → 8,321(3,616)  | 5,704(2,396) | 4,673(1,902) | 3,251(1,473) | 2.6 |
| R5 | 1,000 | 13,618(5,735) → 9,555(3,986)  | 5,511(2,171) | 4,846(1,902) | 3,127(1,385) | 3.1 |
| R4 | 1,330 | 14,867(6,168) → 11,098(4,673) | 7,283(2,966) | 6,383(2,562) | 4,106(1,869) | 2.7 |

合格倍率：実受験者数/最終合格者数  
 (カッコ内は女性受験者の数で内数)  
 R5年度採用試験から区分分け A：法文系 B：理工・デジタル系

図4 国税専門官採用試験(法文系)実施状況

※令和7年度採用試験は最終結果を掲載しています

の大学で2位です。こちらも試験実施状況(図4)をご覧ください。申込者が10,169人いて受験者7,079人です。1次試験の合格者5,868人、ある程度辞退する人も踏まえて、多く採用するので最終の合格率はかなり高いです。東京都特別区も同様です。

話は少し逸れますが、今の学生は中高生の頃にコロナ禍で学校が休校状態になったこともあり、友達を作るのが苦手な傾向があるかもしれませんので、講座を通して、仲間を作っていただくのもいい

と思います。

こちらが公務員試験講座受講生の主な職種別合格者数です(図5)。国家総合職も学生が頑張って合格しています。個人的な意見として、働く環境を考えたときに東京特別区や、国税専門官として勤務する税務署もいいところだと思っていて、そのことは学生にも伝えていきます。

面接試験のバックアップもしております。1次試験の終了後には面接の準備のために、1週間で50～60人の学生と面談しています。

私たち講師はエクステンションセンターの職員と一緒に、学生の背中を押し、一緒に走っていきたいと思います。

保護者の皆様には今日お話しした公務員の現状を踏まえたうえで、ご子女がどういうことを本当にやりたいのかを考えるきっかけとなるような話をご家庭でしていただけたらと思います。そのことを、最後にお願ひして、話を締めさせていただきます。

### 〔国家公務員〕

・国家総合職【大卒程度試験(春・秋)】15名(28名)

※人事院HPの出身大学別(全国私大9位)

・国家一般職 75名(85名)

・国家専門職(国税専門官) 76名(68名)

・裁判所職員 一般職 22名(29名)

### 〔地方公務員〕

・道府県庁(上級) 37名(37名)

・東京都庁 19名(8名)

・東京都特別区 122名(115名)

・政令指定都市 53名(43名)

・市役所(上級) 80名(66名)

・町村役場 5名(7名)

・警視庁警察官 17名(11名)

・道府県警察官 12名(20名)

・東京消防庁消防官 5名(7名)

・市町村消防官 5名(5名)

図5 公務員試験講座受講生の主な職種別合格者数 R6年度実績( )はR5年度